

## 2020年度 教育心理学分野 新入生ガイダンス資料

教授 久能弘道 E-mail: kuno.hiromichi@a.hokkyodai.ac.jp

准教授 懸田孝一 E-mail: kaketa.koichi@a.hokkyodai.ac.jp

准教授 宮崎拓弥 E-mail: miyazaki.takuya@a.hokkyodai.ac.jp

### 教育心理学分野はどんなところか？（教育心理学分野の特色について）

#### （1）どんなことを学んでいくのか？（カリキュラムの特色）

##### どんなことを研究しているのか？

教育心理学は人間の心の働き（特に教育に関係する）を明らかにしたり、教育にかかわる問題を解決する方法を探ったりする学問で、研究内容は非常に幅広く多岐にわたっています。例えば、実際に行われている研究では、  
久能教授：臨床心理学、特に解決志向アプローチの考え方、手法を学校教育に生かす方法についての理論的、実践的研究  
懸田准教授：人間の認知的な活動（特に、読むこと、記憶すること、知識を獲得すること）を支えるメカニズムを実証的（実験的）に解明し、それらの知見の理論化を試み、また、これら基礎的知見の教育的な応用を考える研究  
宮崎准教授：効率的な学習を支える基礎過程、およびイメージに関わるメカニズムについての認知心理学的手法を用いた研究などがあります。こうした研究を進めていく上で教育心理学分野では、次のような科目を用意してあります。

##### どんな授業があるのか？

教育心理学分野の専攻科目と卒業研究を合わせて26単位以上修得する必要があります。

##### 教育心理学分野の専攻科目

###### <必修科目>（全員が必ず修得しなければならない科目）

「教育心理学基礎実験Ⅰ・Ⅱ」：性格を測定する心理検査や、心の仕組みをさぐる実験をおこないレポートにまとめます。

「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」：統計学を用いてデータをまとめたり分析したりといった、心理学的な研究手法について学びます。

###### <選択科目>（いくつかの科目を選んで修得する科目）

「臨床心理学特講Ⅰ・Ⅱ」「学習心理学特講Ⅰ・Ⅱ」「教育心理学特講Ⅰ・Ⅱ」：3人の教員がそれぞれの専門分野の内容について、講義を主とした授業を行います。

「幼児の人間関係」「幼児の言葉」：幼児教育分野の川端先生が発達心理学の立場から授業を行います。幼児教育分野と合同で行います。

「臨床心理学演習Ⅰ・Ⅱ」「学習心理学演習Ⅰ・Ⅱ」「教育心理学演習Ⅰ・Ⅱ」「発達心理学演習Ⅰ・Ⅱ」：3人の教員と幼児教育分野の川端先生がそれぞれの専門分野の内容について、文献講読し、その内容を発表し、議論するといった演習を主とした授業を行います。

##### 卒業研究

###### <卒業論文>（卒業論文を作成する科目）

4年生で行います。これまでの教育心理学基礎実験、心理学研究法、特講、演習を通して学んだ知識や技能を使うことになります。4年間の集大成の位置づけになります。

一言で教育心理学と言っても、このように研究内容や研究方法は多岐にわたっています。したがって、教育心理学で求められる力も幅広いものとなります。結果的に、**教育心理学に関して学ぶことが、小中学校の国語、算数（数学）、社会、理科、英語などの各教科に関連する基礎力と応用力に繋がっていくように思います。**

## (2) どんな教員免許が取得できるのか？(取得可能免許)

### 小学校教諭 1 種免許状

卒業要件を満たすことで必ず小学校教諭 1 種免許状を取得することができます。

### 特別支援学校教諭免許状

### 幼稚園教諭免許状

これらの免許取得のためには、それぞれの免許に対応した教育実習の単位修得が必要になりますが、受講人数には制限が設けられています。教育実習へは、特別支援学校実習の場合は特別支援分野の学生が、幼稚園実習の場合は幼児教育分野の学生が優先されます。教育心理学分野の学生は、残った受講人数を他の分野や他の専攻の学生と分け合うこととなります。したがって、**希望しても必ずしも取得することができるとは限りません。**

### 中学校教諭免許状

### 高等学校教諭免許状

所定の単位を修得することにより各教科の中学校教諭 1・2 種免許状や高等学校教諭 1 種免許状を取得することができます。授業科目の性質上、機材の数に限りがある理由などによって、免許取得に必要な科目の受講を制限されることなどが無い限り取得することができます。

## (3) どんな資格が取得できるのか？(取得可能資格)

最近、心理学の領域では専門の資格がいくつか認定されるようになりました。教育心理学分野で学ぶと、それらの資格を取得することが可能になります。

### <ピアヘルパー>

日本教育カウンセラー協会が認定している資格です。指定されたピアヘルパーの教育内容を含む 2 科目 4 単位以上を修得し、筆記試験に合格することで資格を取得できます。旭川校では毎年筆記試験を実施していますので、通い慣れたキャンパスで受験することができます。

### <認定心理士>

日本心理学会が認定している資格です。指定された心理学関係の科目の合計 36 単位以上を修得することで資格を取得できます。認定心理士の資格を取ることによって、就職等の際に心理学の基礎的なことを勉強したことを明らかにできます。

### <教育カウンセラー>

日本教育カウンセラー協会が認定している資格です。研修・業績を積むことによって、初級教育カウンセラー、中級教育カウンセラー、上級教育カウンセラーの資格を取得できます。

### <臨床心理士>

財団法人日本臨床心理士資格認定協会によって認定される資格です。この制度では、指定された条件をそろえた大学院の修士課程修了者のみが、臨床心理士の資格認定試験の受験資格を持つことができます。教育心理学分野に所属すれば、協会によって指定された大学院を受験することができます(心理学に関連する学科の卒業生でないと、指定大学院を受験することは難しいと思われます)。本学においても、学校臨床心理学専修の大学院があり、認定協会からの指定校の認定も受けています。